サンプル

SATORI

2024年1月17日



- 1. 文字スライド
- 2. コード表示
- 3. いろんなブロック
- 4. 画像
- 5. カラム (左右分割)
- 6. 箇条書き
- 7. 引用
- 8. このテーマについての補足

文字表示と各種装飾



あのイーハトーヴォの<u>すきとほつた風</u>、夏でも底に冷たさをもつ青いそら、 うつくしい森で飾られたモリーオ市、郊外のぎらぎらひかる草の波。

またそのなかでいつしよになつた、たくさんのひとたち、**ファゼーロ**と**ロザーロ**、羊飼のミーロや、たくさんの顔の赤いこどもたち、地主のテーモ、山猫博士のボーカント・デステゥパーゴ、などいまこの暗い巨きな「石の建物」のなかで考へてみますと、みな、むかし風のなつかしい青い幻燈のやうに思はれます。

※各装飾の指定方法は sample.tex ファイルをご覧ください。

- 1. 文字スライド
- 2. コード表示
- 3. いろんなブロック
- 4. 画像
- 5. カラム(左右分割)
- 6. 箇条書き
- 7. 引用
- 8. このテーマについての補足

ソースコード



`ソースコードサンプル[']

```
public class Hello {
    public static void main(String[] args) {
        System.out.println("Hello, World."); // コンソール出力
    }
}
```

String hoge = null;←インライン表示も可能。

beamer でソースコード表示する場合、フレームに fragile 指定が必要。

➡例:\begin{frame}[fragile]{Hoge}

注意点:fragile フレームは \begin { frame } から \end { frame } の間が 2 行以上 空いてないとエラーになる模様(空行でも可)。

- 1. 文字スライド
- 2. コード表示
- 3. いろんなブロック
- 4. 画像
- 5. カラム(左右分割)
- 6. 箇条書き
- 7. 引用
- 8. このテーマについての補足

ブロック3種



通常ブロック

これは通常ブロックです。

警告ブロック

これは警告ブロックです。

例示ブロック

これは例示ブロックです。

用途は自由。警告ブロックだからといって警告専用ではない。

- 1. 文字スライド
- 2. コード表示
- 3. いろんなブロック
- 4. 画像
- 5. カラム(左右分割)
- 6. 箇条書き
- 7. 引用
- 8. このテーマについての補足

画像表示



↓画像を挿入可能↓



↑画像を挿入可能↑

- 1. 文字スライド
- 2. コード表示
- 3. いろんなブロック
- 4. 画像
- 5. カラム (左右分割)
- 6. 箇条書き
- 7. 引用
- 8. このテーマについての補足

左右分割





左右分割することで、図やソースコードを 補足説明するスライドなどが簡単に実現で きる。

ちなみに3分割以上も可能。

テスト 左右分割テスト

- 1. 文字スライド
- 2. コード表示
- 3. いろんなブロック
- 4. 画像
- 5. カラム(左右分割)
- 6. 箇条書き
- 7. 引用
- 8. このテーマについての補足



▶ 箇条書きができる



- ▶ 箇条書きができる
- ▶ 「\pause」を書いた箇所で



- ▶ 箇条書きができる
- ▶ 「\pause」を書いた箇所で
- ▶ 一時停止させることも可能



- ▶ 箇条書きができる
- ▶ 「\pause」を書いた箇所で
- ▶ 一時停止させることも可能
- 1. 数字付きの箇条書きもできる
- 2. 入れ子構造も可能
 - 2.1 入れ子
 - 2.2 入れ子
- 3. 通常/数字付きを混ぜることも可能
 - ▷ 入れ子
 - 更に入れ子



- ▶ 箇条書きができる
- ▶ 「\pause」を書いた箇所で
- ▶ 一時停止させることも可能
- 1. 数字付きの箇条書きもできる
- 2. 入れ子構造も可能
 - 2.1 入れ子
 - 2.2 入れ子
- 3. 通常/数字付きを混ぜることも可能
 - ▷ 入れ子
 - 更に入れ子
- 一時停止コマンド「\pause」は



- ▶ 箇条書きができる
- ▶ 「\pause」を書いた箇所で
- ▶ 一時停止させることも可能
- 1. 数字付きの箇条書きもできる
- 2. 入れ子構造も可能
 - 2.1 入れ子
 - 2.2 入れ子
- 3. 通常/数字付きを混ぜることも可能
 - ▷ 入れ子
 - ・ 更に入れ子
- 一時停止コマンド「\pause」は箇条書き外でも使用可能。

- 1. 文字スライド
- 2. コード表示
- 3. いろんなブロック
- 4. 画像
- 5. カラム(左右分割)
- 6. 箇条書き
- 7. 引用
- 8. このテーマについての補足



「\quoteBox{引用文}{出典}」で引用文ボックスを作成可能。

あのイーハトーヴォのすきとほつた風、夏でも底に冷たさをもつ青い そら、うつくしい森で飾られたモリーオ市、郊外のぎらぎらひかる草 の波。

――宮澤賢治『ポラーノの廣場』

背景色を変更したい場合、プリアンブルで quotationBg を設定すること。



とっても簡単、引用ボックス

- 1. 文字スライド
- 2. コード表示
- 3. いろんなブロック
- 4. 画像
- 5. カラム (左右分割)
- 6. 箇条書き
- 7. 引用
- 8. このテーマについての補足

色相カラーテーマ



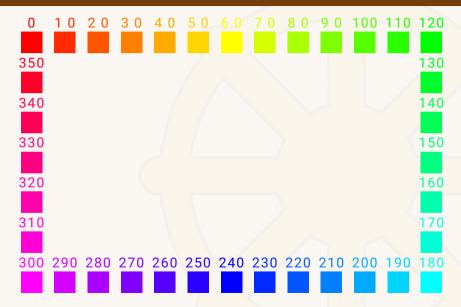
それぞれの色相には固有の明度があり、明度・彩度が同じであっても色によって或いは明るく、或いは暗くなる(黄色は特に明るく、青は特に暗い)。この Satori テーマでは、プリアンブルに \defineColorWithHue{数字}と書けば指定した色相に応じて自動でそこそこ良い感じの色になる。





明度・彩度 MAX の各色相





クリスタでグレスケ化した際の明度



